



# 新機能および変更された機能に関する情報

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(1 ページ\)](#)

## 新機能および変更された機能に関する情報

次の表では、このリリースにおける新機能および変更された機能を要約し、その参照先を示しています。

表 1: 新機能および変更された機能

機能	説明	参照先
Cisco DNA Center プラットフォームの監査ログのサポート。	<p>監査ログでは、Cisco DNA Center プラットフォームの次のユーザアクションがキャプチャされるようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• Cisco DNA Center プラットフォーム バンドルを設定、有効化、および無効化するアクション。</li><li>• Cisco DNA Center のレポートを作成、更新、スケジュール、ダウンロード、または削除するアクション。</li><li>• イベントまたは通知をサブスクライブするアクション。</li><li>• インスタンスの設定を作成、更新、および変更するアクション。</li><li>• 成功した API メソッドと失敗した API メソッド (POST/PUT/GET/DELETE) の両方を呼び出すアクション。</li></ul>	監査ログについては、『Cisco Digital Network Architecture Center 管理者ガイド』を参照してください。

機能	説明	参照先
Cisco DNA Center プラットフォームのロールベース アクセス コントロール (RBAC) のサポート。	<p>Cisco DNA Center プラットフォームは、次の機能について RBAC をサポートしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• API</li> <li>• バンドル</li> <li>• Event</li> <li>• レポート</li> </ul> <p>SUPER-ADMIN-ROLE のユーザは、これらの機能の拒否、読み取り、または書き込み権限を持つカスタムロールを作成できます。カスタムロールを作成するには、[System]&gt;[User &amp; Roles]&gt;[Role Based Access Control] の順にクリックして GUI ワークフローにアクセスしてください。</p> <p>NETWORK-ADMIN-ROLE と OBSERVER-ROLE は、Cisco DNA Center プラットフォームの機能が制限されます。たとえば、それらの2つのロールでは、次のアクションは許可されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• レポートの生成</li> <li>• イベントの登録</li> <li>• イベント設定の構成</li> <li>• バンドルの有効化と設定</li> <li>• ユーザとロールの設定</li> </ul>	ユーザとそれらのロールの管理については、『Cisco Digital Network Architecture Center 管理者ガイド』を参照してください。
新しい GUI の場所 ([Settings]) 。	<p>次の機能については、[System]Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして選択します。&gt;[Settings]&gt;[External Services]&gt;[Destinations] の順に選択して新しい場所にアクセスします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ウェブフック</li> <li>• 電子メール</li> <li>• Syslog</li> </ul> <p>イベントカタログについては、[System]&gt;[Settings]&gt;[Events and Subscriptions] の順にクリックして新しい場所にアクセスします。</p>	新しい [Settings] の場所および機能については、『Cisco Digital Network Architecture Center 管理者ガイド』を参照してください。

機能	説明	参照先
新しい [Settings] GUI オプション： [SysLog]。	<p>このリリースでは、Cisco DNA Center GUI の新しい [Settings] 設定オプションである [Syslog] がサポートされています。イベント通知の Syslog サーバ設定を指定するには、この新しい設定オプションを使用します。</p> <p>Syslog を設定するには、Cisco DNA Center の GUI で [Menu] アイコンをクリックし、[System] &gt; [Settings] &gt; [External Services] &gt; [Destinations] の順に選択します。[SysLog] タブを選択して Syslog サーバを設定します。</p>	第 6 章「設定」を参照してください。
イベント通知に関する Syslog サーバのサポート。	<p>このリリースでは、Cisco DNA Center が Syslog サーバにイベント通知を転送する機能がサポートされています。Cisco DNA Center の GUI を使用して、Syslog サーバへのイベントをサブスクライブすることができます。</p> <p>Syslog サーバに関するイベントをサブスクライブするには、Cisco DNA Center の GUI で [Menu] アイコンをクリックし、[Platform] &gt; [Developer Toolkit] &gt; [Events] の順に選択して、表示されるリストからイベントを選択します。次に、イベントの詳細を確認し、[Subscription Type] ドロップダウンから [SYSLOG] を選択して、[Subscribe] をクリックします。</p>	第 6 章「設定」を参照してください。
新しい Rouge および aWIPS バンドル。	この新しいバンドルには、Cisco DNA Center for Rogue Management と Cisco Adaptive Wireless Intrusion Prevention System (aWIPS) でサポートされている REST API が含まれています。REST API は、有線およびワイヤレスの脅威（不正アクセスポイントを含む）を検出するために使用されます。	第 5 章「プラットフォーム管理 GUI」を参照してください。

機能	説明	参照先
新しいイベントのサポート。	<p>この Cisco DNA Center プラットフォームのリリースでは、次の新しいイベントがサポートされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• バンドルイベント通知</li> <li>• アシュアランスイベント</li> <li>• CIMC イベント</li> <li>• ディザスタリカバリエント</li> <li>• IPAM プロバイダー接続イベント</li> <li>• ライセンスイベント</li> <li>• pxGrid イベント</li> </ul> <p>イベントは、Cisco DNA Center の GUI の [Events] ウィンドウで確認できます。[Menu] アイコンをクリックし、[Platform] &gt; [Developer Toolkit] &gt; [Events] の順に選択して、イベントのリストにアクセスしてください。</p>	<p>イベントについては、第 6 章「設定」と第 8 章「開発者用ツールキット GUI」を参照してください。このリリースでの新しいイベントのリストについては、Cisco DNA Center プラットフォームのリリースノートを参照してください。</p>
新しい Cisco DNA Center プラットフォームのイベントタイプ	<p>この Cisco DNA Center プラットフォームのリリースでは、次にに関する新しいイベントタイプがサポートされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ネットワーク アプリケーション</li> <li>• ネットワークワイヤレス</li> <li>• ハードウェアシステム</li> <li>• 外部システム</li> </ul> <p>イベントは、Cisco DNA Center の GUI の [Events] ウィンドウで確認できます。[Menu] アイコンをクリックし、[Platform] &gt; [Developer Toolkit] &gt; [Events] の順に選択して、イベントのリストにアクセスしてください。</p>	<p>イベントについては、第 8 章「開発者用ツールキット GUI」を参照してください。新しいイベントのリストについては、Cisco DNA Center プラットフォームのリリースノートを参照してください。</p>

機能	説明	参照先
<p>新しい Cisco DNA Center プラットフォームの SNMP イベント通知タイプ。</p>	<p>この Cisco DNA Center プラットフォームのリリースでは、新しいイベント通知タイプ「SNMP」がサポートされています。これにより、次の 3 つの通知タイプを使用してイベントをサブスクライブできるようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• REST API エンドポイント</li> <li>• 電子メール</li> <li>• SNMP トラップ</li> </ul> <p>(注) SNMP トラップ通知は、システムハードウェアイベントに対してのみ使用できます。システムハードウェアイベントは、ハードウェアコンポーネントの正常性状態が変化したときにサブスクライバに通知を発行します。変更がモニタされるハードウェアコンポーネントには、CPU、メモリ、ディスク、NIC、ファン、電源、RAID コントローラなどがあります。</p>	<p>新しいイベント通知タイプについては、第 8 章「開発者用ツールキット GUI」を参照してください。</p>
<p>新しい Cisco DNA Center プラットフォームのイベントシミュレーション機能。</p>	<p>この Cisco DNA Center プラットフォームのリリースでは、新しいイベントシミュレーション機能がサポートされています。イベントシミュレーションを使用すると、イベントのサブスクリプション（電子メール、REST API、または SNMP トラップ通知）をテストできます。イベントシミュレーションの実行後、結果（成功または失敗）が GUI に表示されます。</p>	<p>新しいイベントシミュレーションのサポートについては、第 8 章「開発者用ツールキット GUI」を参照してください。</p>

機能	説明	参照先
新しいレポート。	<p>この Cisco DNA Center プラットフォームのリリースでは、次の新しいレポートがサポートされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• チャンネル変更数</li> <li>• PoE ポートの可用性およびパワーバジェットレポート</li> <li>• クライアント使用率（使用率の高い順）</li> <li>• ネットワークデバイスの可用性</li> <li>• ネットワークの脅威に関する不正および aWIPS レポート</li> </ul> <p>新しいレポートにアクセスするには、Cisco DNA Center の GUI で [Menu] アイコン &gt; [Reports] &gt; [Report Templates] の順にクリックします。</p>	第7章「レポート」を参照してください。
新しい Cisco DNA Center の [Reports] GUI 機能。	<p>新しい [Reports] GUI 機能は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ワークフローベースのスケジューリングおよびレポートのための新しい [Reports] GUI。</li> <li>• 生成されたレポートを Cisco DNA Center の GUI 内で可視化するためのサポート。</li> <li>• レポートを電子メールの添付ファイルとして送信するためのサポート。</li> <li>• ウェブフックを介してレポートを送信するためのサポート。</li> <li>• レポートの日付と時刻の範囲を選択するための新しいオプション。</li> <li>• カスタムレポートまたは将来生成されるレポートのタイムゾーンを選択するための新しいオプション。</li> </ul>	第7章「レポート」を参照してください。

機能	説明	参照先
<p>拡張 CMDB 同期をサポートするための新しい Cisco DNA Center プラットフォームのバンドル。</p>	<p>この Cisco DNA Center リリースでは、ITSM (ServiceNow) 設定管理データベース (CMDB) とエンドポイントインベントリとの同期をスケジュールしたり、更新をトリガーすることができます。ServiceNow からのエンドポイント属性情報は、ネットワーク内のエンドポイントのプロファイリングに役立ちます。ServiceNow は、エンドポイントプロファイリングワークスペースに追加のプロープとして表示されます。ServiceNow によって送信される属性を利用してカスタムプロファイリングルールを作成することができます。</p> <p>CMDB フィールドとエンドポイント属性の間のマッピングは、プラットフォームレベルで行われます。これは、新しい [Endpoint Attribute Retrieval with ITSM (ServiceNow)] バンドルを使用して実現されます。</p>	<p>新しい CMDB 同期機能については、『Cisco DNA Center ITSM Integration Guide』を参照してください。</p>
<p>新しい ITSM (ServiceNow) イベント再試行メカニズム。</p>	<p>[Runtime Dashboard] ウィンドウで、再処理のために ITSM (ServiceNow) に再送信する ITSM イベントを選択できます。</p>	<p>新しい ITSM (ServiceNow) イベント再試行メカニズムについては、第 9 章「ランタイムダッシュボード」を参照してください。</p>
<p>新しい API のサポート。</p>	<p>この Cisco DNA Center プラットフォームのリリースでは、次の新しい API と更新された API がサポートされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• アプリケーション</li> <li>• アシユアランス</li> <li>• アシユアランスセンサー</li> <li>• コンフィギュレーションアーカイブ</li> <li>• エコシステム統合</li> <li>• IP プール</li> <li>• NFV プロファイル</li> <li>• 不正管理の脅威</li> <li>• SDA</li> </ul>	<p>新しい API については、Cisco DNA Center プラットフォームのリリースノートを参照してください。</p>

